



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キッツ

コード番号 6498 URL <https://www.kitz.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 河野 誠

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務センター長 (氏名) 牛丸 誠 TEL 03-5568-9260

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	127,295	3.2	10,842	1.3	11,445	△0.7	9,014	5.7
2023年12月期第3四半期	123,358	4.3	10,702	25.5	11,528	21.8	8,527	31.4

（注）包括利益 2024年12月期第3四半期 8,703百万円（△32.7%） 2023年12月期第3四半期 12,940百万円（7.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	100.50	-
2023年12月期第3四半期	95.07	95.06

（注）2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	168,660	106,050	62.1	1,179.15
2023年12月期	166,693	102,207	60.5	1,124.39

（参考）自己資本 2024年12月期第3四半期 104,738百万円 2023年12月期 100,874百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	18.00	-	23.00	41.00
2024年12月期	-	19.00	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	-	-	22.00	41.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	1.8	14,500	5.9	14,800	2.4	10,600	0.1	118.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	90,396,511株	2023年12月期	90,396,511株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	1,570,883株	2023年12月期	681,641株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	89,692,414株	2023年12月期3Q	89,690,049株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。(2024年12月期3Q 297,046株、2023年12月期 396,076株)

また、当該信託が保有する当社株式を、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております。(2024年12月期3Q 344,335株、2023年12月期3Q 406,830株)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2024年11月12日(火)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー資源・原材料価格の高騰や金融引き締めによる景気の下振れ懸念が続く中、中国における不動産市場の低迷や中東地域をめぐる情勢不安などもあり先行き不透明な状況が続きました。国内経済においても、好調なインバウンド需要や個人消費の持ち直しが見られたものの、エネルギー資源・原材料価格の高騰や為替の影響による物価上昇が続き厳しい状況が継続しました。

当社グループにおきましては、期初計画で想定した半導体市場の回復等が見込めず厳しい状況が続いておりますが、2023年3月に設立したベトナム子会社を中心に計画通り順調に工場建設を進めており、特に今後の半導体市場の本格的な回復に対応できるよう当社グループ一体となって準備してまいりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間は、バルブ事業において、国内市場・海外市場ともに販売量が減少したものの、前第3四半期連結会計期間に実施した価格改定の効果や為替の影響のほか、伸銅品事業において、銅相場上昇に伴う販売価格の上昇等があったことにより、売上高の総額は前年同期比3.2%増の1,272億95百万円となりました。

損益面では、営業利益は、バルブ事業において、販売量の減少のほか、賃上げを実施したことによる人件費の増加やインフレに伴う経費の増加等はあったものの、伸銅品事業において、銅相場上昇に伴う利幅の確保等があったことにより、前年同期比1.3%増の108億42百万円となりました。経常利益は、為替差益が減少したこと等により、前年同期比0.7%減の114億45百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、政策保有株式の売却による投資有価証券売却益の計上等により、前年同期比5.7%増の90億14百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

#### ① バルブ事業

バルブ事業の外部売上高は、国内市場・海外市場ともに販売量が減少したものの、前第3四半期連結会計期間に実施した価格改定の効果や為替の影響等により、前年同期比3.2%増の1,035億55百万円となりました。営業利益は、販売量の減少のほか、賃上げを実施したことによる人件費の増加やインフレに伴う経費の増加等により、前年同期比3.1%減の130億68百万円となりました。

#### ② 伸銅品事業

伸銅品事業の外部売上高は、業界全体の需要低迷に伴う販売量の減少はあったものの、銅相場上昇に伴う販売価格の上昇等により、前年同期比3.1%増の217億80百万円となりました。営業利益は、銅相場上昇に伴い利幅を確保したこと等により、前年同期比152.8%増の7億63百万円となりました。

#### ③ その他

その他の外部売上高は、前年同期比4.8%増の19億59百万円となりました。営業利益は、前年同期比48.0%増の1億52百万円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び預金や有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ19億66百万円増加し1,686億60百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金や未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ18億76百万円減少し626億9百万円となりました。

純資産につきましては、自己株式の取得や配当金の支払いはありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益90億14百万円の計上等により、前連結会計年度末に比べ38億43百万円増加し1,060億50百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ25億10百万円増の309億9百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益125億80百万円、減価償却費52億26百万円等により、法人税等の支払44億17百万円等はありませんでしたが、営業活動によるキャッシュ・フローは127億80百万円の資金の増加(前年同期は98億89百万円の増加)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

バルブ事業を中心に有形固定資産の取得による支出64億1百万円等を行った結果、投資有価証券の売却による収入17億25百万円等はありませんでしたが、投資活動によるキャッシュ・フローは49億63百万円の資金の減少(前年同期は49億32百万円の減少)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払37億84百万円、長期借入金の返済による支出13億41百万円、自己株式の取得による支出10億89百万円等により、短期借入金の純増16億30百万円等はありませんでしたが、財務活動によるキャッシュ・フローは53億21百万円の資金の減少(前年同期は48億52百万円の減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,002	31,297
受取手形、売掛金及び契約資産	22,449	21,684
電子記録債権	11,833	12,028
商品及び製品	15,944	15,238
仕掛品	8,256	8,319
原材料及び貯蔵品	12,845	12,895
その他	3,670	3,646
貸倒引当金	△142	△132
流動資産合計	103,859	104,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,508	16,475
機械装置及び運搬具（純額）	13,420	13,907
土地	9,848	9,837
その他（純額）	12,155	11,807
有形固定資産合計	49,932	52,028
無形固定資産		
のれん	231	128
その他	1,732	1,477
無形固定資産合計	1,964	1,606
投資その他の資産	10,937	10,048
固定資産合計	62,834	63,683
資産合計	166,693	168,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,935	9,204
1年内償還予定の社債	135	10,135
短期借入金	1,046	2,677
1年内返済予定の長期借入金	1,623	1,100
未払法人税等	2,361	1,580
賞与引当金	3,058	1,900
役員賞与引当金	281	210
その他	9,048	8,566
流動負債合計	26,490	35,374
固定負債		
社債	30,270	20,135
長期借入金	3,487	3,063
役員退職慰労引当金	299	272
役員株式給付引当金	184	125
退職給付に係る負債	799	840
資産除去債務	605	612
その他	2,349	2,186
固定負債合計	37,995	27,235
負債合計	64,486	62,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,207	21,207
資本剰余金	5,739	5,751
利益剰余金	65,258	70,488
自己株式	△459	△1,434
株主資本合計	91,745	96,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,203	1,735
為替換算調整勘定	6,935	7,005
退職給付に係る調整累計額	△9	△13
その他の包括利益累計額合計	9,128	8,726
非支配株主持分	1,333	1,311
純資産合計	102,207	106,050
負債純資産合計	166,693	168,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	123,358	127,295
売上原価	91,303	94,091
売上総利益	32,055	33,203
販売費及び一般管理費	21,353	22,361
営業利益	10,702	10,842
営業外収益		
受取利息	122	228
受取配当金	161	163
為替差益	209	2
保険収入	141	145
その他	502	421
営業外収益合計	1,136	960
営業外費用		
支払利息	191	188
その他	118	169
営業外費用合計	310	358
経常利益	11,528	11,445
特別利益		
有形固定資産売却益	6	21
投資有価証券売却益	977	1,164
その他	182	8
特別利益合計	1,166	1,194
特別損失		
有形固定資産除売却損	56	38
減損損失	242	—
無形固定資産除売却損	—	19
その他	2	0
特別損失合計	301	58
税金等調整前四半期純利益	12,393	12,580
法人税等	3,724	3,546
四半期純利益	8,668	9,034
非支配株主に帰属する四半期純利益	141	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,527	9,014

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	8,668	9,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	125	△467
為替換算調整勘定	4,147	141
退職給付に係る調整額	△1	△4
その他の包括利益合計	4,272	△330
四半期包括利益	12,940	8,703
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,723	8,612
非支配株主に係る四半期包括利益	216	91

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	12,393	12,580
減価償却費	5,318	5,226
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,076	△1,168
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	42	53
受取利息及び受取配当金	△283	△391
支払利息	191	188
投資有価証券売却損益 (△は益)	△977	△1,164
減損損失	242	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△20	726
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,313	825
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△380	311
仕入債務の増減額 (△は減少)	△324	79
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,508	△144
その他	118	△84
小計	13,438	17,039
利息及び配当金の受取額	282	376
利息の支払額	△226	△218
法人税等の支払額	△3,604	△4,417
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,889	12,780
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,289	△6,401
有形固定資産の売却による収入	9	90
無形固定資産の取得による支出	△377	△450
投資有価証券の取得による支出	△17	△17
投資有価証券の売却による収入	1,629	1,725
定期預金の純増減額 (△は増加)	△114	217
その他	227	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,932	△4,963
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△53	1,630
長期借入れによる収入	1,600	395
長期借入金の返済による支出	△1,567	△1,341
社債の償還による支出	△312	△135
配当金の支払額	△3,244	△3,784
自己株式取得のための金銭の信託の増減額 (△は増加)	—	△494
自己株式の取得による支出	△66	△1,089
その他	△1,208	△501
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,852	△5,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,176	15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,281	2,510
現金及び現金同等物の期首残高	24,076	28,398
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,358	30,909

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バルブ 事業	伸銅品 事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高					
外部顧客への売上高	100,355	21,134	1,869	—	123,358
セグメント間の内部売上高又は 振替高	177	1,548	72	△1,799	—
計	100,533	22,683	1,941	△1,799	123,358
セグメント利益	13,480	301	102	△3,183	10,702

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル及びレストラン事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,183百万円には、セグメント間取引消去△61百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,122百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の本社の人財部、総務部、経理財務センター及び経営企画部等の発生費用で、幕張本社ビルの管理費用を含んでおります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バルブ 事業	伸銅品 事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高					
外部顧客への売上高	103,555	21,780	1,959	—	127,295
セグメント間の内部売上高又は 振替高	186	1,954	69	△2,211	—
計	103,742	23,735	2,029	△2,211	127,295
セグメント利益	13,068	763	152	△3,141	10,842

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル及びレストラン事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,141百万円には、セグメント間取引消去△50百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,091百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の本社の人財部、総務部、経理財務センター及び経営企画部等の発生費用で、本社ビルの管理費用を含んでおります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年8月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得などにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が975百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,434百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。